



わかくさ

vol.116



※本誌に掲載されている写真について、感染対策には十分配慮し撮影しております。

Topics

- 私の想いの実現へ
- 若草第一病院 脳神経外科 ～地域で予防・地域で治療～
- 敬老の日 竜間祭

社会医療法人 **若弘会**

Wakakoukai Health Care Corporation



私の想いの実現へ

社会医療法人 若弘会
理事長 川合 弘高



東京オリンピック開催

1年遅れとなったが、東京オリンピックが開催された。コロナ禍の暗い雰囲気が続く中、開催に賛否両論あったが、開催出来て良かったと思っている。感動的なシーンや多くのメダル獲得という明るい話題を提供してもらえたことをありがたく感じる。メディアであってもジャーナリズムとしての魅力を感じなくなり、すっかりテレビ離れとなってしまった私だが、各競技のテレビ放送スケジュールをチェックし徐々にテレビにかじりついて選手を応援していた。実は、テレビにかじりついた理由はオリンピックの魅力だけではなく他にもある。

医療のニーズは突然に

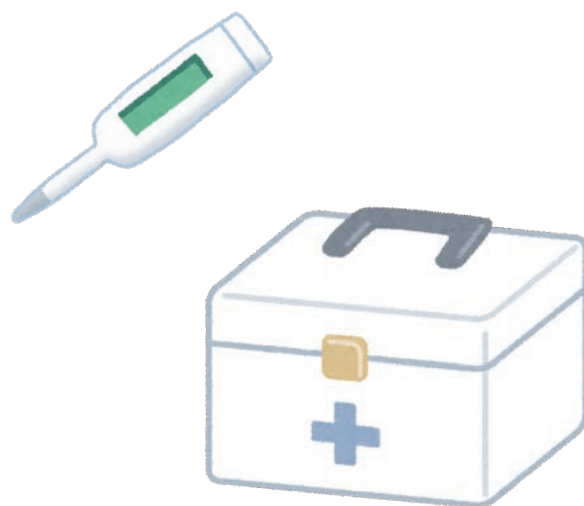
6月のはじめ、自宅で風呂上りに居間で転び、ケガをした。移動に手間取るのでテレビの前で過ごす時間が増えたのだ。歩くことが不器用な私にとって転倒することは珍しい出来事ではないので、いつもより強めの痛みを感じたが、そのまま立ち上がろうとした。立ち上がろうとした瞬間、足首あたりに激痛が走りそのまま座り込んでしまった。足首の強い痛み、歩けないことへの不満を感じながらその日はほとんど眠れない夜を過ごした。骨折することを予定するはずもない、あらためて医療サービスのニーズは突然生まれる事を自身のケガで痛感した。出来ることならば今すぐこの痛みと不自由から解放してほしいと感じた。

即時対応から顧客満足へ

医療サービスを求める患者さんは、痛みや苦しみなどの何らかの不満・不安を感じているからこそ医療機関を訪れるのである。

急に受傷・発症することも決して珍しい事ではない。患者さんの抱えている体調の不満、その種類は多岐にわたるが、急性期医療であろうがリハビリテーションや居宅サービスであろうが、サービスを求める患者さんは、一刻でも早く不満から解放されたいと、今この瞬間にも不満・不安を感じているのだ。

医療・介護サービスにおける顧客満足につながる一番のキーワードが即時対応であると言い続けているが、今回のケガで即時対応の大切さをあらためて痛感した。



理事長の想いの実現へ



社会医療法人 若弘会
理事長補佐 川合 秀治

簡潔な情報発信を

コロナ禍パンデミックの下でのオリンピック開催。約1年以上前からいろいろと世間が騒々しい。政治・行政・マスコミと限らず日本全体に「大丈夫？」って問いかけたくなる。これらの組織への個別の文句は差し控えたい。が、少し憤懣を書く。政治には、もっと堂々と決断をして簡潔に情報発信をして欲しい。行政には、政治と市民には出来ることと出来ないこと簡潔に伝える努力をして欲しい。マスコミには、自身が「全能の神」と自惚れないで欲しい。また彼等に使われている『専門家』には、あやふやな知識情報は発しないで欲しい。

情報共有する努力を

組織を運営することはそう容易いことではない。それは組織の規模や質・内容ではないと思っている。大小であれば、国家であれ家庭であれ、複雑さには多少の違いがあれども本質的には同じだと思っている。質・内容的には営利であろうが、公益的なものであろうがそう変わらない。

リーダーが考える組織を運営する上で大切なことは、『組織のMISSION』と『すべてのレベルでの情報共有』の2点だと確信している。そしてリーダーは自信と確信を持って自身の組織のMISSIONを情報発信し、その情報を組織の隅々にまで伝わるようにあらゆる努力をするべきだ。

私たちのサービスの原点

私達に組織は社会医療法人で医療サービスを社会に提供している。昨年創始者が亡くなり、現理事長が跡を次いだ。彼の打ち上げた自身の組織に課したMISSIONは1, 即時対応2, 顧客満足の2点だ。重箱の隅をつつくような細かい屁理屈をこねれば色々と言句があるかもしれない。しかし私達はこの組織に所属している限りこのトップの『想い』を私達のサービスの原点に据えていき、実現の為の情報共有に向けて努力を惜しんではいけないと思う。この想いが実現化する努力をユーザーに「見える化」すれば、鬼に金棒ではないか。そのようになってみたいものだ。



※2021年8月に執筆しています

脳神経外科

～地域で予防・地域で治療～

○地域で脳の病気を診ていく意義

身近なところで最適な医療を

脳の病気は、発症予防、適切なタイミングでの介入（治療）、長期のリハビリテーションや経過観察、再発予防が重要です。そのため患者さんには、住んでいる地域で適切な医療が提供されるべきであると考えています。若草第一病院脳神経外科は、「日本脳神経外科学会専門医訓練認定施設」、「日本脳卒中学会認定研修教育病院」、「日本脳卒中学会一次脳卒中センター（PSC）」に認定されており、『地域の皆さんの脳を守る』という役割を担うべく診療を行なっています。

○脳卒中は発症させないことが第一！

開業医をはじめとした地域の医療機関との連携

脳の病気、特に脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）は、発症させないことが第一です。ひとたび脳卒中が起こり、脳がダメージを受けてしまうと、傷ついた脳を元の状態に回復させることは現代の医療技術を持ってしても困難です。発症予防には、血管に負担がかかる状況（太り過ぎや運動不足、喫煙習慣、過度の飲酒など）をあらため、指摘された生活習慣病（高血圧、糖尿病、脂質異常症など）をコントロールすることが大切です。当院では、地域の開業医の先生や医療機関と連携して、脳卒中の発症を未然に防げるような日常の健康管理、検査、投薬を行っています。

○脳の病気が見つかったり、発症してしまったら

身近に、気軽に相談できる医療機関を

脳の病気は、手足の麻痺、言葉が出にくいといった症状で発症する場合もあれば、脳の画像検査を行って見つかる場合もあります。そして、いつから、どの程度の症状が、どの病変が原因になって起こっているかにより治療方法が変わってきます。また、今後、重篤な病気の発症が予測される病変に対しては、発症予防を目的として治療が必要となることもあります。科学的な根拠に基づき、薬物治療、直達手術治療、血管内手術治療といった手段を駆使して疾患の治療にあたる必要があります。当院では、トレーニングを受けたスタッフがチームとなり、24時間365日診療にあたっています。

○脳の病気の治療

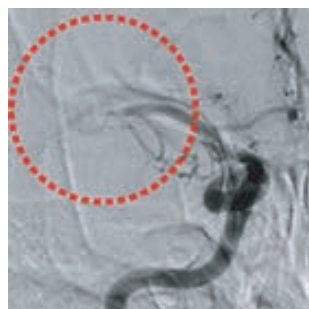
住み慣れた地域で、通い慣れた病院で、適切な治療を提供

脳の病気は一刻を争う場合があります。また、その治療選択は専門性が高く、適切な治療のためには、適切な治療法が選択されなくてはなりません。当院では、投薬治療、手術治療（直達手術、血管内治療）、放射線治療などの治療法から、最適な方法を提供します。

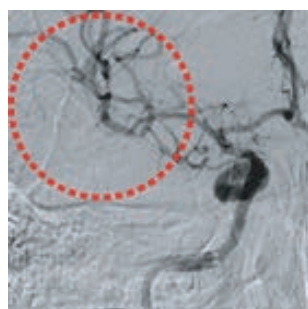
代表的な治療内容

①脳梗塞の急性期治療

突然、脳の血管がつまり、脳が障害を受けます。血管内治療で詰まった血管を再開通させます。



治療前（血管造影画像）

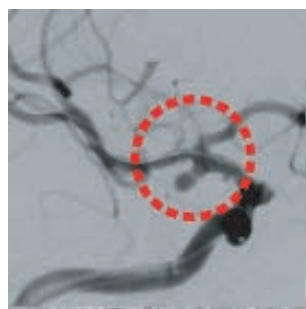


治療後（血管造影画像）

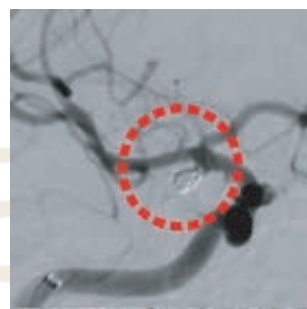
②脳動脈瘤の治療

脳動脈瘤はくも膜下出血を起こす原因となりうる病変です。病変の特徴に応じて、カテーテルを用いた血管内治療と直達手術を使い分けて治療を行います。

脳動脈瘤コイル塞栓術（血管内治療）

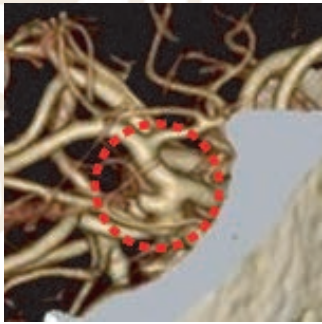


治療前（血管造影画像）



治療後（血管造影画像）

脳動脈瘤開頭クリッピング術（直達手術）



治療前（造影CT画像）



治療後（造影CT画像）

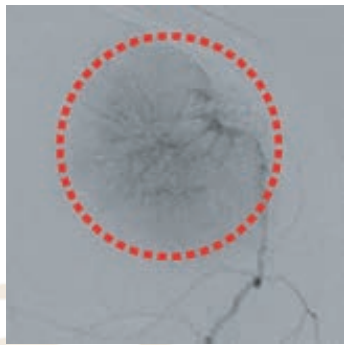


皮膚切開と開頭（CT画像）

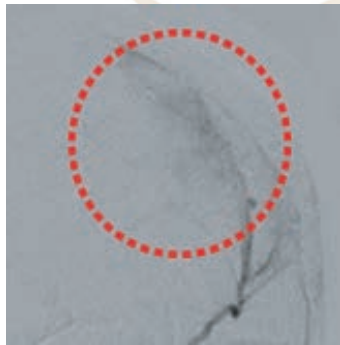
③脳腫瘍の治療

四肢の麻痺や失語、認知機能の低下、てんかんなどが生じます。血管内治療で脳腫瘍への血流を遮断し、直達手術で腫瘍を摘出します。

腫瘍血管塞栓術（血管内治療）

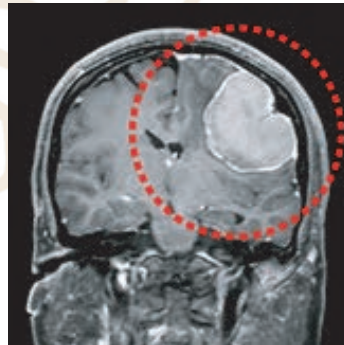


治療前（血管造影画像）

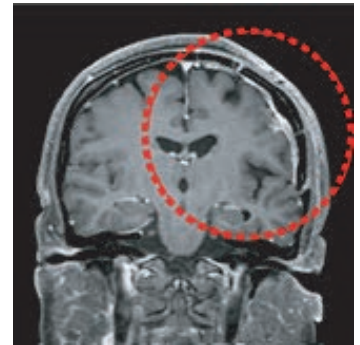


治療後（血管造影画像）

腫瘍摘出術（直達手術）



治療前（造影MRI画像）



治療後（造影MRI画像）

○脳の病気の治療が終わったら

～通い慣れた医療機関で

リハビリテーション・再発予防～

私たちの目標は、脳の病気を経験した患者さんに、治療を経て、元の生活を取り戻してもらうことです。しかしながら、残念なことに、病気のせいで障害が残ってしまい、リハビリテーションが必要となる場合があります。また、病気を克服しても、再発予防が必要な場合もあります。こうした場合でも、地域の開業医の先生や医療機関と情報を共有し連携することで、住み慣れた地域でのケアを継続していくことができます。

脳の病気は、発症すると、その人の生活の質を著しく低下させます。しかし、適切な治療を受けることで、元の生活を取り戻すことも可能です。中河内地区の皆さんを脳神経疾患から守るべく、予防、治療、リハビリテーション、在宅復帰と継ぎ目のない医療サービスを提供できるようスタッフ一同努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



若草第一病院

TEL 072-988-1409(代)



第33回 敬老の日 「竜間祭」開催しました

敬老の日委員会

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、講演会とバンド演奏動画を、患者さんには各病棟でビデオ上映にて、ご家族の皆様にはWEBでのオンデマンド配信にてお楽しみいただきました。

講演では、大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 副専攻長 統合保健看護科学分野 総合ヘルスプロモーション科学講座 教授 神出 計 先生にわかりやすくお話をいただきました。高齢期を健康で過ごすためには、生活習慣病を適切に管理すること、タバコやお酒との付き合い方、食事、運動、仕事や余暇活動の大切さなど、いろいろなポイントがあることがわかりました。もし介護が必要になったとしても、自分らしく元気に生活していくための方法を改めて考える機会となりました。

第33回 敬老の日
竜間祭

2021年9月20日(月・祝)
13:00~15:30

視聴無料

1部：講演
「高齢期に健康で長く過ごすための方法について」
大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 副専攻長
統合保健看護科学分野 総合ヘルスプロモーション科学講座
教授 神出 計 先生

2部：音楽フェス
バンド演奏 BORA QUARTET
(病棟上映日+WEBオンデマンド配信9/20~10/20)
URL https://www.wakakoukai.or.jp/rihabili/33thkeirou_m/

配信会場はこちら



【神出教授のご講演】



【バンド演奏】



【在宅医療
介護老人保健施設
竜間之郷での催し】

【わかくさ竜間リハビリテーション病院 病棟での催し】

FRESHERS

若弘会の新たなチカラ

若弘会で活躍する事務職員は、レセプト業務やクラークだけでなく、様々な部署で業務を担っています。入職して半年が経った、新入職員の声を聞きました。



わかくさ 竜間
リハビリテーション病院
患者支援部 地域連携課
轟 仁

地域連携課で、入退院を円滑にするための患者さんとのパイプ役を担っています。



配属前の3か月間の研修で各施設を回り、他職種の業務や患者さんの生活について学びました。そして、入院される患者さんや、家族さんとの最初の接点となる地域連携課に配属が決まりました。毎日、多職種と連携を取り先輩に助けをもらいながらですが、精一杯頑張っています。



若草第一病院
健康情報部 医療秘書課
内藤 美緒子

医療秘書課で、医師が診療に専念できるように事務サポートを行っています。



最初の研修で様々な施設や部署に行って様々な職種の見学や体験ができて良かったです。今は医師事務作業補助者として働いていますが、医療用語や略語をほとんど知らなかったのが、覚えることの多い毎日です。最近は少しずつできる仕事が増えてきているのを感じます。今後もっと様々な知識をつけ頑張っていきたいです。



若草第一病院
施設総務課
後藤 梨

施設総務課で、院内のネットワーク管理などを担当しています。



入職してから半年、図書室やネットワークの管理、広報誌の作成など様々な業務に取り組んできました。患者さんと直接関わることは少ないですが、最終的に患者さんのためになることにやりがいをもって日々の業務に取り組んでいます。まだまだ学ぶことは多いですが、誰かのためになれる職員になりたいです。



本部
人財部 人事課
横山 美優

人事課で、求人関係や職員の給与に関する業務を行っています。



現在、健康保険・厚生年金・雇用保険の資格取得手続きや資格喪失手続き、新入職員の住所や連絡先といった個人情報の登録・管理などを行っています。上司の方にサポートしていただきながら仕事を早く覚えられるよう日々業務に取り組んでいます。これから幅広い知識を身に付け、若弘会に貢献できる職員を目指します。

リハビリテーション支援ロボット ウェルウォーク WW-2000

わかくさ竜間リハビリテーション病院
【理学療法士】安井 裕司 奥野 浩司郎

わかくさ竜間リハビリテーション病院では、2020年7月から「TOYOTA ウェルウォークWW-2000」を導入しています。今回は、当院でのウェルウォークを用いたリハビリテーションについてご説明します。

ウェルウォークとは？

脳卒中などによる下肢麻痺のリハビリテーション支援を目的とした歩行補助ロボットです。麻痺側にロボット脚を着用することで、膝折れの予防や足の振出しの補助ができます。

● ウェルウォークの全体像



前面のモニターに前面、側面、足元面の3パターンの歩行を映し出します。歩行訓練の様子を録画し、姿勢や歩き方などを確認しながら歩行練習を行えます。

● ウェルウォーク使用時の様子



ハーネス（転倒予防補助具）を着用することで、転倒を防ぐことができます。ロボット脚が歩行状態に合わせてサポートします。

ウェルウォークの使用による効果



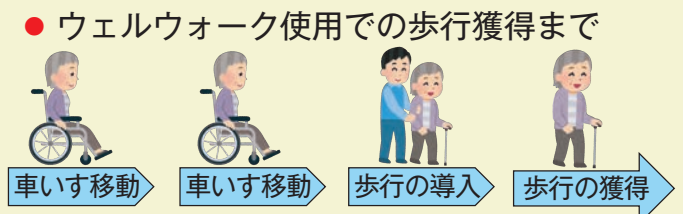
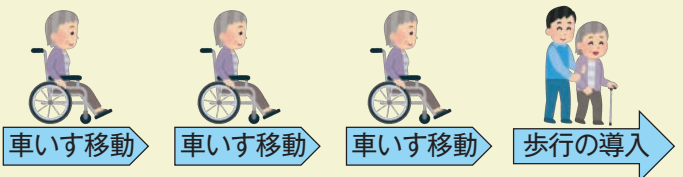
POINT 歩く姿勢が改善する

- 長下肢装具での歩行
- ウェルウォークでの歩行



POINT より早く歩行での生活が獲得できるようになる

- 従来通りの長下肢装具使用での歩行獲得まで
- ウェルウォーク使用での歩行獲得まで

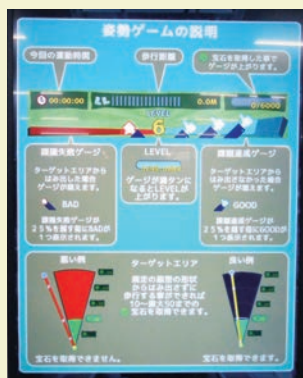
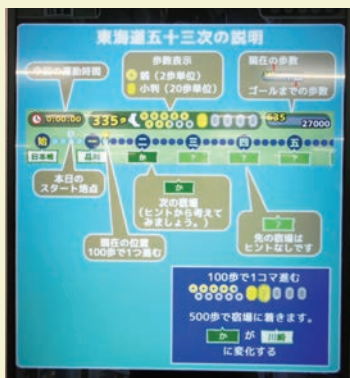




ゲーム機能による

POINT

- 運動に対する意欲の向上
- 高次脳機能障害の改善（おもに注意力向上）



意欲



2021年8月現在までに脳血管疾患・整形疾患・神経難病・脊髄損傷の方、計56名にウェルウォークを使用しました。使用された患者さんからは歩くイメージがしやすくなった、早く歩行ができるようになったなどの声をいただいています。また、使用した理学療法士も、運動麻痺の改善が早くなった、病棟生活への歩行導入がしやすくなったなど、「歩行の獲得」だけでなく、「立つ、歩くといった基本動作能力の介助量も軽減する」といったリハビリテーションの提供にも役立っています。

当院でのウェルウォーク運用の特徴

- 患者さんが「安全」「効果的な練習」が行えるように介助者1名、ロボット操作者1名の2名体制で運用しています。
- 各回復期病棟に1～2名のウェルウォークリーダーが在籍し、改善に合わせたロボットの補助機能の調整を行っています。
- 週に一度、ウェルウォークリーダーがカンファレンスを行っています。患者さんのロボット脚の設定や目標設定の再検討など、必要な項目の情報共有を行っています。



対象になる方について

- 片側の下肢運動機能障害を有する方（脳卒中以外の方でも可能）
 - 片麻痺により歩行障害があり、転倒の危険性がある方
 - 重篤な心疾患などの内部障害がない方
 - ロボットの装着ができる方（関節の拘縮や変形が少ない方）など
- ※その他の条件もありますので、ご不明な点は一度お問い合わせください。

ウェルウォークには画面上での動作確認や歩行距離を確認するなど、歩行能力を改善させる機能がたくさん備わっています。ウェルウォークを一度見てみたい、どのように歩行練習を実施しているのかなど、興味を持たれた方はお気軽に当院リハビリテーション部までお声かけください。



わかさ竜間リハビリテーション病院

TEL 072-869-0116 URL <https://www.wakakoukai.or.jp/rihabili/>



竜間之郷 農園のご報告



介護老人保健施設 竜間之郷では機能訓練の一環として屋外の畑で野菜やお花を育てています。4月下旬からトマトやきゅうり、スイカなどを植えて成長をみまもってきました。毎日の水やりやお世話は利用者さんにもお手伝いいただきました。

待ちに待った収穫の日

トマトやピーマンはみずみずしく
いっぱいの実をつけています。

一番の大物は大きなスイカ。

なんと重さは8.3kgもありました！

スイカをわってみると見事な
赤色！おいしくいただきました！

竜間之郷ではこれからも利用者
さんにさまざまな楽しみを作る
ことで、充実した生活をしてい
ただけるよう取り組んでまいります。



喘息で使用する 吸入薬のQ&A

若草第一病院 薬剤部

気管支喘息に使うお薬の一つに吸入薬があります。吸入薬は、肺や気管支に直接届くので飲み薬と比べてごく少量で効果が得られ、副作用が少ないのが特徴です。喘息で使用する吸入薬は大きく分けて2種類で、肺や気管支の炎症を抑える薬（ステロイド薬）と気管支を広げて呼吸を楽にする薬（気管支拡張薬）があります。

<Q&A>

Q1 吸入薬を吸入した後にうがいは必要ですか？

A1 必要です。特にステロイドを含む場合、口の中に残ると粘膜の免疫を抑制してしまい、カビが増えることがあります。吸入後には必ずうがいをしてください。また、吸入後にうがいをしてから食事をするのも効果的です。



Q2 発作が起きなくなったので、吸入薬をやめてもいいですか？

A2 症状がなくても気道の中で炎症は続いているため、炎症を抑える長期管理薬（主にステロイド）を毎日続けることが大切です。

必ず医師の指示通りに吸入し、自己判断で薬を中止するのはやめましょう。

Q3 吸入のタイミングがよくわからず、うまく吸入できません。 何か良い方法はありますか？

A3 吸入器にはボタンを押すとエアーがでるもの（エアーやレスピマットなど）や薬剤の粉を強く吸入するもの（ディスカスやタービューヘイラーなど）、その他にも様々な種類があります。エアータイプであれば、吸入する力が弱くても吸入可能ですが、吸入のタイミングが難しいと感じる方もいます。吸入する前にしっかりと息を吐き、息を口から吸うタイミングでボタンを押してみてください。また、吸入を助ける補助器具もありますので、お困りの際は薬剤師にご相談ください。



栄養と健康

管理栄養士が教える サルコペニア予防 ～筋肉とタンパク質～

わかさ亀間リハビリテーション病院
栄養課



サルコペニアとは？

加齢や疾患に伴う筋肉量・筋力の減少のことです。

●三大栄養素

健康的な体を維持するためには、三大栄養素が必要です。
中でも、たんぱく質はサルコペニア予防のために不可欠です。

炭水化物

主にエネルギー源になります。
米、麺類、イモ、果物、菓子類、
砂糖などに多く含まれます。

たんぱく質

主に筋肉や臓器、血液を作る
材料になります。肉、魚、大豆、
大豆製品、卵などに含まれて
います。

脂質

主にエネルギー源として使わ
れます。油、バター、ラード、
などに多く含まれます。

●1日に摂取するたんぱく質の目安

高齢になるとたんぱく質の合成作用が低下します。

そのため、少なくとも*1.0～1.2g/体重kg/日のたんぱく質摂取が必要です。

(例) 体重が60kgの人は1日60～72gのたんぱく質が必要となります。

たんぱく質が豊富な肉、魚介類、卵、大豆・大豆製品を積極的に摂るようにしましょう！

食事例 (1食あたり20g以上を目指しましょう。)

ご飯軽く1杯
(140g)3.5g



鶏もも肉3個
(90g)18g



絹ごし豆腐
1/10丁
(30g)1.5g



ひと工夫



ご飯+卵=卵かけご飯
6.2gUP



豆腐の味噌汁+豆乳
=豆乳味噌汁
2.8gUP

ここが
ポイント

朝に食欲がない時や1食の量が少ない場合は、手軽に摂取できる牛乳や豆乳、飲むヨーグルトをお勧めします。また、お肉は赤身の多いものを摂ることでよりタンパク質の摂取量を増やすことができます。他にも、おやつにココアや、きな粉ヨーグルト、和菓子よりも卵や牛乳が含まれている洋菓子など、少し工夫するだけでたんぱく質UPにつながります。日々の食事から丈夫な身体を作って元気に過ごしましょう！
*肝・腎障害がある人は医師又は管理栄養士に相談してください。

若弘会の認定看護師

医療に求められる特定行為

若草第一病院 看護部

皮膚・排泄ケア認定 / 特定看護師 宮崎 照美



厚生労働省による特定行為研修が開始され6年目を迎えました。これは手順書に基づいて特定行為を実施するものですが、私は2014年に皮膚・排泄ケア認定看護師の資格を取得し2019年に特定行為研修を修了しました。現在、褥瘡専従看護師として創傷・ストーマケアを中心に活動しています。対象となる患者さんは高齢の方も多く、皮膚が脆弱なため褥瘡やスキンテア（皮膚の裂傷）などのトラブルが発生するリスクも高くなっています。活動は院内にとどまらず、連携先の施設・在宅等から要請があれば訪問看護師との同行訪問も行っています。医師が不在時でも手順書による医行為ができるため訪問看護での需要は高まるといわれていますが、院外で特定行為を行うには、条件の整った院内とは違い人的・物的な課題もあります。まずは、日々の業務のなかで自分のスキルアップを行い、患者さんが適切なタイミングで安心・安全な看護が受けられるよう支援していきたいと思います。

若弘会の看護

訪問診療における看護師の役割

在宅医療 看護部 部長 山地 由紀子



訪問診療には看護師が同行しています。看護師は血圧や酸素飽和濃度等の測定、また在宅療養に必要な物品を調整し、採血や尿道カテーテルの交換等を行い、限られた時間内で医師が円滑に診療を行えるようサポートしています。そして何より大切な役割は、患者さんやご家族が安心して療養生活を送っていただけるよう心理的にサポートすることです。患者さんやご家族の不安や悩みを共有し、一緒に考え、時には看護師の視点でアドバイスもします。また、ご自宅での最期を選択された場合には、気持ちに寄り添い、見守りながら支援しています。訪問診療の看護師は、医師やケアマネジャー、ヘルパー等他職種、さらには関係機関と連携を図りながら、チーム医療を展開しています。

若弘会の教育

教育担当者の取り組み

わかくさ竜間リハビリテーション病院 看護部



当院の教育担当者会議では新人研修、ラダー研修、EPA看護師候補者勉強会の企画・運営、そして具体的な指導方法についても話し合い、看護部職員の教育の充実に向け取り組んでいます。世代や国籍の異なる職員が日々熱心に看護、介護を実践する中、新人職員も入職から半年が経ち新たな悩みや課題を実感する時期になりました。自身の成長を感じながら、一歩ずつ目標に向けて歩みを進めることができるよう教育担当者を中心に、看護部一丸となって関わっていきます。

看護部に

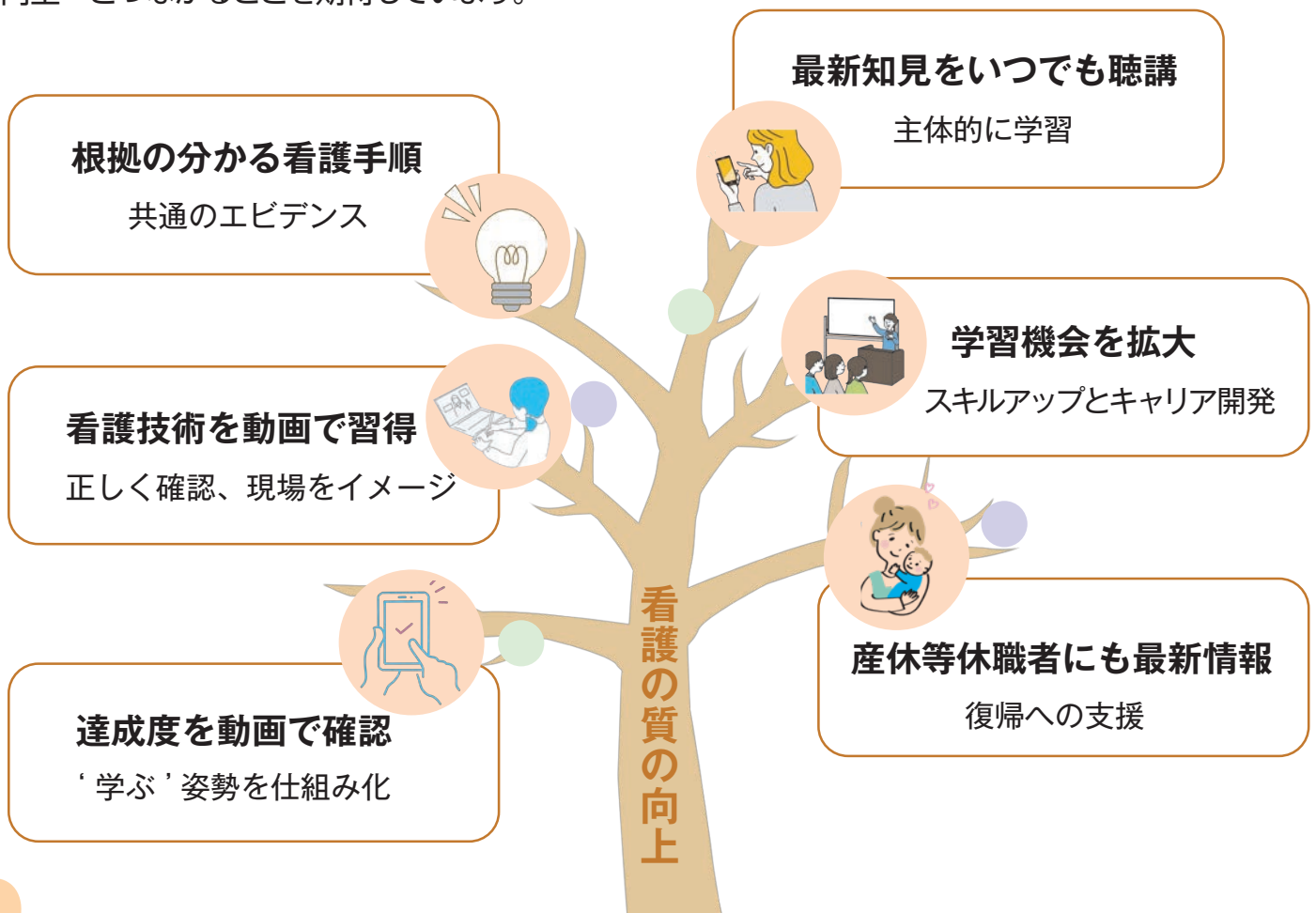
ナーシング・スキルを導入しました！

若弘会本部 看護室 室長 佐井 敦子

若弘会看護部の目標「ありのままを受け止め、心に寄り添う看護ができる」。その目標に基づく多様な教育体制を整備し、専門的能力の確保と専門職としての自律に向け取り組んでいます。

この度、看護技術のオンライン教育ツール「ナーシング・スキル」を導入しました。「ナーシング・スキル」には、エビデンスに基づいた最新の看護手順書と最新知見の動画講義が収載されています。看護手順書は動画で確認もでき、機能や特質の異なる施設をもつ若弘会の看護部の共通手順書として、標準化し、看護の質の向上につなげていきます。また、動画講義は共通の教育ツールとしての活用をはじめ、看護実践の場や年代・キャリア等にかかわらず、看護職一人ひとりが今、身に付けたい看護実践能力や課題の解決、スキルアップにも活用できます。


学び続けていくために必要なことは、「**動機づけ**」を高め、「**時間**」を確保し、「**環境**」をつくることです。ナーシング・スキルの導入が、学びを活性化させ、看護実践の充実や能力の開発・維持・向上へとつながることを期待しています。



ナーシング・スキル導入プロジェクトの各施設担当者に話を聞いてみましょう。

オンライン教育の活用


若草第一病院 看護部 部長 長谷川 美香



若草第一病院では、年間約2,000時間の研修を行っています。今回のオンライン教育の導入により集合研修の一部を講義動画に移行することで、その時間を患者さんへのより丁寧なケアやコミュニケーションに充てられるのではと期待しています。また、外部研修への参加が難しかった職員にとっても学習の機会が広がります。必要な人が必要な時に学習できる教育環境は、生涯学習支援として看護師にとって大きなメリットになると確信しています。

いつでもどこでも学べる環境


わかくさ竜間リハビリテーション病院 看護部
部長 矢野 明美



最新のエビデンスに基づいた看護手順や動画講義の活用ができるナーシング・スキルを導入しました。新人教育において個人の学習ツールとして活用することで事前学習や臨床での実践能力の向上につながることを期待しています。教育担当者の負担軽減と共にEPA看護師候補者の国家試験対策としても活用できると考えます。今後は、全病棟でいつでも閲覧できるネット環境の整備を行い、看護の質向上につなげていきます。

在宅医療におけるナーシング・スキル導入の効果

在宅医療 看護部 副医療長 村井 容子



この夏、看護部に待望のナーシング・スキルが導入され、スマホ等で最新の看護技術や著名な講師の動画講義を閲覧できるようになりました。在宅医療で導入する利点は、訪問看護師が出先でいつでも看護技術を確認できる利便性と安全性です。老健では、多職種研修等に動画講義を活用することでチームケアの向上を期待できます。世間的には在宅での普及は少なく、チャンス到来。先駆的に活用し安全な看護と教育の質の向上を目指します。

外来表のご案内

若草第一病院 外来担当医表

当院は病診連携のもと、紹介予約を基本としております。
急患につきましてはお電話にてお問い合わせください。

TEL 072-988-1409
FAX 072-982-5425

外来担当医表は都合により変更する場合がございますので必ずご確認のうえご来院ください。

午前診：9:00～12:00

午後診：完全予約制となっており、一部の診察を除き専門外来のみです。

●：紹介のみ、○：予約制

2021年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前	内科	山口 哲央 岡本 麻知子	金 鎬俊 金山 裕一	霜野 良弘 清水 雅之	金 鎬俊 小谷 晃平	金 鎬俊 岸野 恭平	坂上 祐司
	消化器内科	岡田 章良	遠山 まどか 診察時間9:30～12:00	岩田 恵典 親田 智英	岡田 章良	龍華 庸光	瀬川 哲也 診察時間9:00～11:00
	循環器内科	●○森 益規	●○森 益規 診察時間9:30～12:00	●○北崎 和久 ●○森 益規	●○森 益規	井坂 拓 ●○北崎 和久	武田 徳弘
	呼吸器内科	榎野 吉弘	—	柏尾 誠	姜 成熟	小川 晃一	—
	小児科	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友 診察日第2・3・5週	—
	脳卒中センター	熊谷 哲也	担当医	川井 正統	根岸 克行	熊谷 哲也	担当医
	外科	中本 博之	山中 英治	北川 克彦	●○山中 英治 診察時間9:00～10:00	池側 恭洋	小田 道夫
	整形外科	真田 英明 国村 大樹	領家 幸治 国村 大樹	●○担当医	真田 英明 辻本 由美子 診察時間9:30～12:00	●○担当医	—
	人工関節センター	—	○原口 圭司	—	○原口 圭司	—	—
	肩・スポーツ外来	—	—	—	今田 光一 診察時間9:30～11:30	—	—
	形成外科 皮=皮膚科・形成外科	西山 都 診察時間10:00～12:00	—	—	皮 吉岡 希	—	—
	婦人科	小林 理章	小林 理章	小林 理章	小林 理章	小林 理章	金森 崇修
	眼科	—	福田 全克 診察時間9:00～11:30	—	—	米田 廣美 診察時間9:00～11:00	—
	泌尿器科	中川 雅之 診察時間9:00～11:30 林 知行 診察時間9:00～11:30	—	井上 貴昭 手術 林 知行 診察時間9:00～11:30 原田 二郎 診察時間9:00～11:00 診察日第1・3・5週	林 知行 診察時間9:00～11:00	林 知行 診察時間9:30～11:30	吉田 健志 診察時間9:00～11:00 診察日第1・3・5週 ●○林 知行 診察時間9:00～11:30 診察日第2・4週
	耳鼻いんこう科	天野 かおり	天野 かおり	天野 かおり	—	天野 かおり	—
	午後	神経内科	—	—	—	○山口 哲央 診察時間14:00～16:00	—
心血管外科		—	—	—	—	●○長阪 重雄 診察時間13:30～16:00	—
整形外科		—	—	—	○領家 幸治 診察時間14:00～16:00	—	—
肩・スポーツ外来		○今田 光一 診察時間13:00～15:30	—	—	—	—	—
セカンドオピニオン外来・ 乳腺外来		—	○山中 英治 診察日第2・4週	—	—	—	—
眼科		—	—	—	○予約検査	—	—
泌尿器科		○予約診療・検査 診察時間14:00～16:00	—	○予約診療・検査 診察時間14:00～16:00	—	—	—

わかくさ竜間リハビリテーション病院 外来担当医表

2021年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	内科	佐藤 修一	杉口 茂	藺田 智弘	紙谷 富夫	錦見 俊雄	—
午前 9:00～12:00	歯科	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	—

わかこうかいクリニック 外来担当医表

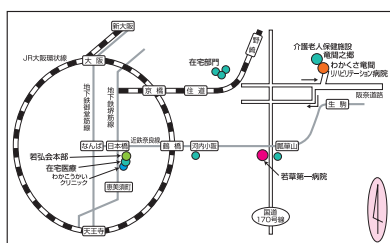
2021年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	外来1診	城村 尚登	城村 尚登	城村 尚登	池岡 直子	城村 尚登	西口 修平
	外来2診	—	—	西口 修平	—	—	—
午前 9:30～12:00	腹部エコー検査	池岡 直子	—	—	—	—	康 典利(第2・第4)

社団の理念

最高の医療を提供し、
地域社会の健康と健やかな
人生に貢献します

当社は、東大阪市を中心に
機能や特質の異なる施設を擁し、
急性期医療から在宅療養にいたる
医療ネットワークを展開しています。



広報誌 わかくさ 2021年 No. 116

発行：社会医療法人 若弘会
大阪市浪速区日本橋4-7-17
発行日：2021年10月15日

ホームページを開設しています。
<https://www.wakakoukai.or.jp>
e-mail: info@wakakoukai.or.jp

広報誌わかくさの表紙を飾るお写真や
コラム、またご意見、ご感想などが
ございましたら、お待ちしております。



メールアドレス
QRコード



社団ホームページ
QRコード